

事業番号	04 12 03	事業改善シート (24年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	医薬品適正使用・環境整備事業			担当課	部局	健康福祉部
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	薬事管理課	
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり		E-mail	yakui@pref.nagano.lg.jp	
		6 医薬品等の確保・適正使用の推進		実施期間	H21 ~	

1 事業の概要

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品等の使用者に、その正しい知識やかかりつけ薬局の普及を図ることにより、医薬品等を適正かつ安全に使用し、医薬品等による健康被害を未然に防止することを目指す。 ・後発医薬品の使用状況等の調査・研究、市場流通している後発医薬品の品質検査を実施し、安全な医薬品の流通確保及び適正使用の更なる推進を目指す。
------	--

現状	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品等の使用者に対して研修会・講習会を開催し、医薬品の正しい知識やかかりつけ薬局の必要性等についての知識を普及している。 ・後発医薬品に対しては、関係団体や消費者など様々な意見や疑問を持っており、その正確な情報が伝わっていない。
----	---

県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可【左記の説明、根拠法令等】 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 国が定めた「後発医薬品の安心使用促進アクションプログラム」で都道府県レベルにおける取組みに規定されている。 <input type="checkbox"/> その他()
----------	---

成果目標・事業内容	<p>① 成果目標 (H24)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医薬品等の使用者に対する研修会を開催する。 ・国が定めた「後発医薬品の安全使用促進アクションプログラム」に基づく県の取組みについて、ジェネリック医薬品使用促進連絡会において検討し、実施する。 ・医療用麻薬オンライン在庫管理システムを利用し、地域内の円滑な麻薬の使用環境を醸成する。
-----------	---

事業内容	② 事業内容		(単位:千円)			
	項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)
	ジェネリック医薬品使用促進事業	直接	ジェネリック医薬品使用促進連絡会の開催(1回)、ジェネリック医薬品使用促進セミナーの開催(1回)、ジェネリック医薬品利用促進のための情報提供(随時)	2,041	398	1,581
	在宅での医療用麻薬使用推進モデル事業	直接	地域医療機関・薬局間の医療用麻薬オンライン在庫管理システムの導入。(1病院、22薬局)		38	
	在宅医療提供拠点薬局整備事業	補助金	拠点薬局における無菌調剤室共同利用体制モデルの構築(1薬局)		8,002	
			合計	2,041	8,438	1,581

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算	4,715	1,926	2,041	1,581
	補正予算			8,805	
	合計(A)	4,715	1,926	10,846	1,581
	国庫支出金	2,589	1,833	10,846	1,581
	県債				
	その他(繰入金)				
	一般財源	2,126	93	0	0
	決算額(B)	3,400	1,024	8,438	
概算職員数(人)	0.60	0.60	0.60	0.60	
概算人件費	4,990	4,955	4,955	4,955	
概算事業費(B(A)+C)	8,390	5,979	13,393	6,536	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		目標	成果	達成状況	
医薬品適正使用に関する研修会等開催回	100回	100回	100回	達成	100回
医薬品適正使用に関する研修会等参加者	3,000人	3,000人	3,000人	達成	3,000人
麻薬処方せん枚数/月	30枚	35枚	40枚	達成	40枚

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・麻薬処方せん枚数については、モデル地区内の月当たりの麻薬処方せん枚数の増加により達成した。 ・医薬品適正使用の普及啓発については、研修会等において継続して実施している。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、医薬品等の使用者に対する医薬品の正しい知識を普及し、医薬品等を適正かつ安全に使用し、健康被害の未然防止を図る。 ・後発医薬品を含む医薬品の適正使用については、国が新たに策定する「後発医薬品使用促進ロードマップ」に基づき、引き続きジェネリック医薬品使用促進連絡会により関係団体等と連携して取り組みを進める。